Best Books of 2023: *Newsweek* Staff Picks

INTERNATIONAL
Newsweek®

WHAT ISRAEL'S HIGH-TECH SECURITY FAILURE MEANS FOR THE U.S.

24.11.2023
ISSN 2052-1081
9 772052 108027 47>

ALBANIA €6.25 **AUSTRALIA** $11.00 **AUSTRIA** €10.00 **BAHRAIN** BD3.5 **BELGIUM** €7.00 **CHINA** RM80 **CROATIA** HKR70 **CYPRUS** €7.00 **CZECH REP** CZK180 **DENMARK** DKR57 **EGYPT** E£ 65.00 **FINLAND** €7.60 **FRANCE** €7.50 **GERMANY** €7.50 **GIBRALTAR** £6.05 **GREECE** €7.50 **HOLLAND** €7.00 **HONG KONG** HK80 **HUNGARY** FT1,800 **IRELAND** €7.00 **ISRAEL** NIS35 **ITALY** €7.00 **KUWAIT** KD3.00 **LATVIA** €6.50 **LEBANON** LL10,000 **LITHUANIA** €8.99 **LUXEMBOURG** €7.90 **MALTA** €7.00 **MONTENEGRO** €8.30 **MOROCCO** MDH70 **NEW ZEALAND** $14.00 **NIGERIA** $3.40C **NORWAY** NKR119 **OMAN OR** 3.250 **POLAND** PLN29.99 **PORTUGAL** €7.00 **QATAR** QR65 **MALAYSIA** RM27.90 **ROMANIA** LEI 42.00 **SAUDI ARABIA** SR35.00 **SERBIA** RSD1035 **S LEONE** SLL30,000 **SINGAPORE** $11.95 **SLOVAKIA** €6.50 **SLOVENIA** €8.50 **SOUTH AFRICA** R55.00 **SPAIN** €7.00 **SWEDEN** SKR119 **SWITZERLAND** CHF10.60 **UAE** AED42 **UK** £5.99 **US** $10.99 **ZIMBABWE** ZWD4.00

未来の設計: 綜企画設計の持続可能な展望

持続可能な開発目標に沿った株式会社綜企画設計はアジア全域で優れた建築支援を展開している。

震災復興のシンボル、相馬市民会館

「私たちのデザイン哲学は人との調和。人が全ての中心にあり、人の五感に訴えかけるデザインを目指し、使いやすさ、住みやすさ、快適さ、優しさを促進します。ハイテクが発達した現代でも、真に人の心を打つデザインは設計者一人ひとりの感性にかかっている」

株式会社綜企画設計
代表取締役社長 原 澄雄

1992年に設立された株式会社綜企画設計（SKS）は、建築設計とエンジニアリングの会社として、日本では定評のあるビジネスを展開し、東南アジアでも存在感を高めている。

「31年という歴史は浅く、他の大手設計事務所に比べれば実績も少ないですが、チャレンジ精神に燃えて急成長している会社です」と原氏は言う。

大規模なプロジェクトには実績と信用が必要という日本の建設業界特有の状況の中で、同社の事業戦略は、小規模なプロジェクトを数多くこなすことで経験を積み重ね、より大規模な契約を獲得することに重点を置いていると同氏は説明する。

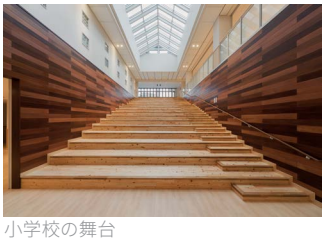
愛知教育大学教育未来館

現在は全国に26の支店を構え、設備設計、環境調査、土木設計、海外設計を専門とする子会社もある。さまざまな分野にまたがるプロジェクトに積極的に取り組んでおり、特に教育施設やリノベーション・プロジェクトを得意とする。「さらなる発展を追求する一環として、総合コンサルタントを目指し、グループの拡大と国際市場への進出を視野に入れている」と社長は付け加える。

ベトナムのドゥエンハー・リゾート

国際市場に関しては、成長著しい東南アジアに重点を置いている。地域の拠点としてベトナムに拠点を構え、日本のトップエンジニアを現地スタッフと共に派遣。「ベトナムには20人近いスタッフがおり、企画・設計から施工監理まで一貫した品質でプロジェクトを管理することができます。このアプローチはお客様からもご好評をいただき、サービスの質を効果的に維持しています」と原氏は言う。

環境保全、気候変動、自然災害軽減を最重要課題とするSKSは、日本での耐震技術開発の経験をもとに、バングラデシュで洪水に強い建物の建設を支援し、ベトナムで



小学校の舞台

は、毎日4,000トンのゴミを処理するゴミ焼却炉のプロジェクト、ゴミの削減とクリーンエネルギーの創出に貢献している。

「ベトナム、ミャンマー、中国といった新たな地域への進出と、それらの国々における環境問題への取り組みが、SDGs（持続可能な開発目標）へのコミットメントに合致している」と同氏は言う。

草津シティアリーナ（YMITアリーナ）

一方、日本国内では、教育施設と改修プロジェクトを専門としており、今後も継続する意向である。日本の学習方法の変化に伴い新しいタイプの校舎が必要になり、改修問題が日本の公共施設とインフラの老朽化は依然として国の重要課題となっているのだ。

「売上高、ブランド力、技術導入、社会貢献、従業員の能力開発などの指標に基づいて年次目標を設定し、5年間の中期計画を策定しています。毎年10%の利益成長をコンスタントに達成し、成長の勢いを持続させることを目指しています。フレッシュな人材価値を認識し、当社の経営に新たなエネルギーをもたらすことができたらと思います」

SO KIKAKU SEKKEI LTD.
株式会社 綜企画設計
www.soukikaku.co.jp